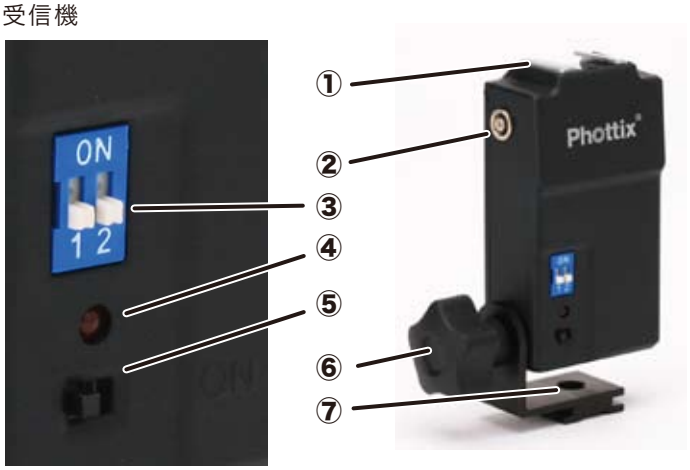
TETRA クリップオン用４チャンネル送受信機　PT-04　　取扱説明書

この度は「TETRA クリップオン用４チャンネル送受信機」をお買い上げ頂き誠にありがとうございました。この説明書をご覧になり、末永くご愛用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

■お届け内容

■製品内容

受信機



①アクセサリーシュー　②シンクロターミナル　③チャンネル切り替えスイッチ
④パイロットランプ　⑤電源スイッチ　⑥アングル調節ノブ　⑦ダボ取り付け部

送信機

⑧チャンネル切替スイッチ　⑨アクセサリーシュー接点
⑩シンクロコード差し込み口　⑪テストボタン　⑫確認ランプ

■製品仕様

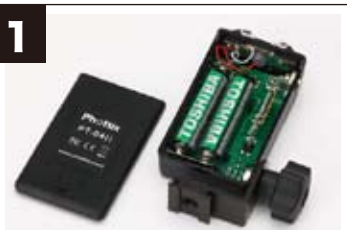
使用バッテリー
受信機：単4電池×２本（付属）
送信機：12V23A電池内蔵（交換可能）
動作範囲：約30m　チャンネル数：4
同調速度：1/125以下　　使用電波：UHF 300MHz帯

■本機の特徴

コストを掛けずにリモートシンクロさせるにはこのFM送受信機が最適です。クリップオンストロボがそのまま装着できます。(SONY、ミノルタ製のクリップオンストロボは装着できません。)
付属のシンクロコードを使えば、大形ストロボのフォーンジャックにも接続出来ます。

■操作手順

1



受信機にバッテリー（単4電池2本付属）をセットし、電源スイッチを押して電源を入れます。
※送信機はバッテリーが内蔵しています。（交換可能）

2

受信機アクセサリーシューにクリップオンストロボをセットし、任意の位置にセットして下さい。
（オス受けライトスタンドを使用する場合は写真Aの ようにダボ[SP-B4M8M スピゴット 別売]を介して装着します。）

3

送信機をカメラ上部のアクセサリーシューに差し込みます。アクセサリーシューに接点が無い場合（アクセサリーシューそのものが無い場合も）は付属のシンクロコードでカメラ（レンズ）側のシンクロターミナルに接続して下さい。

4

チャンネル設定は送信機・受信機ともに本体裏側にある番号を切り替えて設定します。

5

シャッターを切るとFM波が発信され、ストロボニセットした受信機が電波を受けて発光します。

6

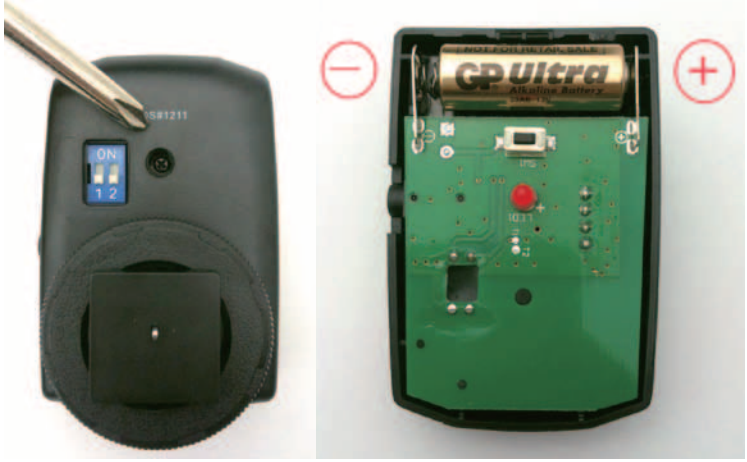
大形ストロボ等、クリップオンストロボ以外の製品を遠隔発光させる場合は、付属のシンクロコードを受信機のシンクロターミナル②に差し込んで接続すると使用できます。

●本機を分解、改造することは危険ですので、絶対におやめ下さい。●まれに、シャッター速度設定ミスなどの原因により、発光しても同調しない場合があります。また、他の電波（携帯電話やタクシー無線など）と干渉して誤作動することもあります。

Professional Photo Equipment
PROKIZAI.COM
20091019

送信機の電池交換について

送信機の電池は、お客様で交換することが可能です。下記の方法に沿って交換してください。



用意するもの	23A 電池（単 5 電池と同じ形状の 12V 電池）、ドライバ ※電池は 23A 電池（12V）を利用しておりますが、Panasonic 社製 LRV-08 を利用しても動作に問題ありません。

交換方法

ドライバで背面のねじをゆるめて電池ブタを外し、新しい電池を入れて下さい。

※電池の＋と–を間違えないように、注意して入れてください。

Professional Photo Equipment
PROKIZAI.COM